

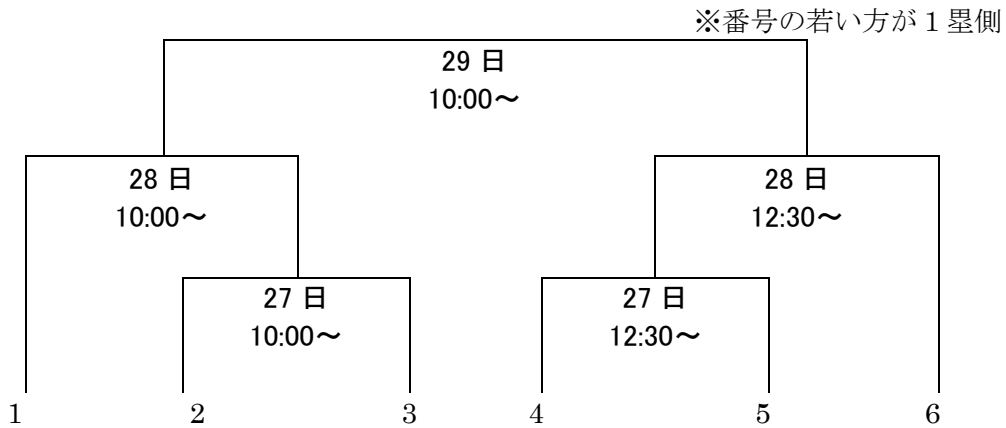
第19回北信越地区高等学校軟式野球大会開催要項（平成29年度春季）

1. 名 称 第19回北信越地区高等学校軟式野球大会（平成29年度春季）
2. 期 日 平成29年5月27日（土）、28日（日）、29日（月）3日間
（雨天順延） 予備日 5月30日（火）
3. 会 場 福井フェニックススタジアム TEL.0776-37-1711
4. 主 催 北信越地区高等学校野球連盟
5. 主 管 福井高等学校野球連盟
6. 参加資格 日本高等学校野球連盟の制定する平成29年度大会参加者資格規定による。ただし、平成29年度に硬式野球選手として登録された者ならびに母校を背景としたクラブチーム以外の野球チームに登録または所属した者は出場することはできない。
各県高等学校野球連盟軟式部に加盟した学校に限る。
7. 試合球 全日本軟式野球連盟公認のA号球を使用する。
8. 参加校 新潟県2校、長野県2校、富山県1校、福井県1校 計6校
10. 入 場 料 無料
11. 参加申込み 5月17日（水）までに所定の選手資格証明書を提出すること。
(FAX可)
提出先 〒910-2513 福井県今立郡池田町寺島 21-41-1
武生高等学校池田分校
橋本甲斐 宛
TEL. 0778-44-6107 FAX. 0778-44-6107
12. 組合せ抽選 5月19日（金）午後零時、福井県高等学校野球連盟事務局において公正に代理抽選を行う。なお、抽選は次の原則に従う。
 - ① 同一県チームは決勝戦まで合わせない。
 - ② 28年度秋季大会の決勝進出県は一回戦不戦勝(シード)とする。
 - ③ 28年度秋季大会の決勝進出校が同県だった場合、優勝校のみを一回戦不戦勝(シード)とする。
 - ④ 第二代表校は必ず一回戦から戦い、第二代表校同士は対戦させない。
13. 大会本部 福井フェニックススタジアム TEL. 0776-37-1711
14. 開・閉会式 5月27日（土）午前9時より開会式を、5月30日（月）決勝戦終了後閉会式を、それぞれ福井フェニックススタジアムで行う。

| | |
|------------|-------------------|
| 開会式（9:00） | 閉会式 |
| ① 役員・選手入場 | ① 役員・選手入場 |
| ② 国旗・連盟旗掲揚 | ② 優勝旗・賞状・メダル授与 |
| ③ 優勝旗返還 | ③ 閉会の挨拶 |
| ④ 開会の挨拶 | ④ 国旗・連盟旗降納 |
| ⑤ 選手宣誓 | ⑤ 優勝校準優勝校ダイヤモンド一周 |
| ⑥ 一同退場 | ⑥ 一同退場 |

選手宣誓は福井県1位校とする。

15. 組み合わせ



16. 審判委員 福井県高等学校野球連盟審判部より24名

17. 経費 出場チームの旅費、宿泊費は全額各チーム負担とする。
 宿泊費は1泊2食で8,640円(税込)とする。

18. 大会前日(5月26日)の練習会場割り当て

| 練習時間 | 福井フェニックススタジアム |
|-------------|---------------|
| 9:00~10:00 | 福井県代表 |
| 10:00~11:00 | 富山県代表 |
| 11:00~12:00 | 長野県代表 |
| 12:00~13:00 | 長野県代表 |
| 13:00~14:00 | 新潟県代表 |
| 14:00~15:00 | 新潟県代表 |

19. 宿舎

| | 宿舎名 | 住所 | 電話 |
|-------|------------|---------------|--------------|
| 新潟県1位 | エースイン福井 | 福井市中央 3-4-20 | 0776-26-0011 |
| 新潟県2位 | 宝永旅館 | 福井市宝永 3-7-16 | 0776-22-5204 |
| 長野県1位 | フジタホテル福井 | 福井市大手 3-12-20 | 0776-27-8811 |
| 長野県2位 | 福井セントラルホテル | 福井市中央 1-11-2 | 0776-22-2866 |
| 富山県1位 | アカデミアホテル | 福井市菅谷 1-1-22 | 0776-29-1020 |

※当日の11:30以降はキャンセル料が発生する。

※各チームは、到着日時と宿泊人数(25名を越えないこと)を東武トップツアーズ(株)福井支店に連絡すること。(担当者・小玉: TEL080-2195-1583)

20. 試合中の紛争処理

試合中に紛争が生じた場合は、その試合を担当する審判員が責任をもって処理する。

21. 試合に関する諸規定

- (1) 試合規定は、2017年度公認野球規則ならびに日本高等学校野球連盟が定めた特別規則による。
- (2) シートノックは原則として7分間とする。ただし、試合の進行等が遅れた場合は時間を短縮するか省略することもある。なお、シートノックに練習補助員（生徒に限る）の参加を5名まで認める。練習補助員はヘルメットを着用し、ノックを受けないこと。ノック終了後はすぐに退場すること。
- (3) ノッカーが監督、責任教師以外の場合は、大会本部に届けでること。
- (4) ダッグアウトの中は、責任教師、監督、記録員（生徒に限る）各1名と登録選手18名以内の計21名以内とする。尚、記録員の服装は制服、背番号なしのユニフォームまたは運動着とする。
- (5) 打者、走者及びベースコーチは、危険防止のため必ず両耳つきのヘルメットを着用すること。
- (6) 捕手は守備時必ずマスク、ヘルメット、プロテクター、レガーズ、急所カップを着用すること。
- (7) 打席時の手袋着用及び、守備につく投手以外の野手の手袋着用を認める。
- (8) 金属バットの使用は日本高等学校野球連盟並びに全日本軟式野球連盟で許可したものに限り、商標表示は1色とし、表示の大きさは縦8センチ、横2.8センチ以内とする。また、テーパー部にはリングなど商標と認識されない印刷は認める。（硬式用金属バットは認める）なお、木製、金属バット以外のバットの使用は認めない。（ビヨンド、ハイコンバットなどは認めない）
- (9) コールドゲームは5回以降10点差、7回以降7点差とする。ただし、決勝戦には適用しない。また、降雨等によるコールドゲームは7回表終了以降に適用する。
- (10) 延長戦になった場合は13回よりタイブレイク制度を実施する。タイブレイク制度の詳細は高校野球特別規則に準ずる。ただし、決勝戦においては実施しない。
- (11) 決勝戦において延長戦は15回で打ち切り、引き分け両校優勝とする。
- (12) 選手は選手資格証明書で登録した通りの背番号をつけること。
- (13) アピールは主将、問題の当事者または伝令に限る。審判のジャッジには抗議できない。
- (14) メガホンの使用は責任教師、または監督に限る。ベンチ内の選手は使用できない。
- (15) 各チームは、試合開始予定時刻40分前に、定められた用紙にオーダーを記入の上、責任教師、主将は審判控室前に集合すること。
- (16) 責任教師、監督、選手の登録変更は、開会式受付時まで認める。所定の用紙に記入の上、大会本部に提出すること。
- (17) その他の規定は、全国高等学校軟式野球選手権大会試合規定に準ずる。

22. 応援

- (1) 生徒応援団には必ず引率教師がつき、所定の席で応援すること。
- (2) ブラスバンド以外の鳴り物は禁止する。太鼓の使用はリーダーのみ認める。
- (3) 横断幕等はスタンドの最上部に取り付けること。

23. その他

試合中に起こった不慮の事故に対しては、応急手当をする以外、主催者は一切その責任を負わない。前回優勝校は優勝旗を返還してください。